



中医協、製薬業界からヒアリングほか

中医協は 24 日に薬価専門部会、総会等を開催し、関係業界から意見聴取等を行いました。

製薬業界等からヒアリングを行い、業界からは新薬創出等加算の対象品目の要件拡充や、企業要件の撤廃等が要望されました。また、後発医薬品の既収載品の価格帯について、有澤委員(日薬常務理事)は「どのようなルールが必要か」と質問し、日本GE製薬協会の澤井会長は「価格帯の集約に際し、必要以上に高くなったり、低くなったりする後発品がある。改定後の薬価が改定前の薬価を上回る品目を別にして加重平均する等の市場実勢価格に合ったルールが必要」と回答しました。

第 52 回日薬学術大会(山口大会)の事前参加登録、締め切り迫る!

(申し込み締め切り: 8 月 23 日(金)まで)

会場最寄りの下関駅から博多駅までは電車で約 40 分程度、博多駅周辺の宿泊にはまだ余裕がありますので、是非ご来場ください。

会期: 10 月 13 日(日) ~ 14 日(月・祝)
会場: 山口県・下関市 下関市民会館ほか
参加登録: ウェブサイトから
<https://site2.convention.co.jp/52jpa/>
参加費: 事前参加登録 10,000 円

※ 本大会では「当日登録」の参加費を改定いたします(12,000 円→13,000 円)。事前参加登録をお勧めします。

学術大会参加登録に関するお知らせとお願い

(公財)日本薬剤師研修センターより、研修認定薬剤師制度の適正な運用のため、研修実施機関に対して、同センターの研修受講シールを配付した受講者名簿(「薬剤師名簿登録番号(免許番号)」を含む)の提出が求められております。

「免許番号」の登録がない場合、大会当日、研修受講シールを交付できませんので、事前登録を 5 月 9 日以前に済ませていた方は、必ず、事前登録画面より再度ログインし、「免許番号」の追加登録を行ってください。

なお、やむを得ず当日参加となる方は、「免許番号」が記載された薬剤師会会員証(日薬または県薬)、ま

たは「免許番号」の控え等をご持参ください。当日登録はこれらの確認と登録に時間を要する可能性があります。できる限り、8 月 23 日(金)までの事前参加登録をお済ませのうえご来場ください。

健康サポート薬局研修「研修修了証」の発行申請はお済ですか?

2016 年 9 月から健康サポート薬局研修が始まりました。薬剤師会で研修を受けた方は、受講から 3 年間で受講証明書の有効期限を迎え、研修修了証の発行申請ができなくなりますので、お早めに申請手続きを行ってください(申請先: 日本薬剤師研修センター)。

詳しくは、日薬ホームページの「お知らせ」または、日薬誌 8 月号の 28 ページをご覧ください。

プレミアム付商品券の事業者登録始まる

消費税引上げの影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、低所得者・子育て世帯主向けのプレミアム付商品券が、全国の市区町村により発行されます。同商品券は、現金と同様の機能を果たす金券として、原則、医療や介護の自己負担の支払いに充てることも可能です(市区町村によって取り扱いが異なる場合があります)。

ただし、同商品券にお釣りは出ないため、一部負担金等の額を超える額面の商品券を受領しないよう求められております。薬局がプレミアム付商品券の取扱事業者になる場合、市区町村を通じ、登録する必要があります。詳細は内閣府からのリーフレット(医薬情報おまとめ便 7 月号に同梱)等をご参照ください。

労災レセプト電算処理システム普及推進事業について

労災レセプトにつきましては、平成 26 年 2 月より電算処理システム(オンライン請求)が稼働しています。今般、より一層の普及促進を図るため、労災指定薬局を対象として、労災レセプトの作成に必要なソフトの導入に係る支援金の交付が厚生労働省事業により実施されることになりました。

ただし、支援金の交付対象はシステム未導入の労災指定薬局で、平成 29 年 4 月 1 日以降に導入された場合となっています。

◆日薬会員の方: FAX 送付先変更・中止等のご連絡は直接、所属の都道府県薬剤師会等までお願いします。

◆日薬会員以外の方に誤って届いた場合: 中止する FAX 番号をご記入の上 FAX (03-3353-6270) 宛にご返信ください。
中止 FAX 番号 (-)

